

## 大漁だ！海の恵みに大喜び

8月9日、今井・三川・山名・浅羽北・浅羽西・浅羽南の6公民館が合同で公民館少年学級を開き、浅羽海岸で地引き網が行われました。

地域の自然や文化を子どもたちに体験してもらおうと行われたもので、親

子約150人が力を合わせて網を引きました。

網の中にたくさんの魚を見つけると歓声を上げて大喜び。とれたての新鮮な魚を食べた後は、スイカ割りや宝探しも行われ、夏の海岸を満喫しました。



## 実験で感じた身近な電気

8月8日、静岡理工科大学で体験講座「おもしろいぞ電気」が開催され、市内の中学生22人が参加しました。

この講座は、子どもたちの電気への興味や関心を高めて、理科を好きになつてもらおうと毎年行われているもの

です。

生徒たちは、大学の教授や学生の手ほどきを受けながら、光を当てると動き出すロボットを製作したり、静電気や磁気を発生させる実験をしたりして、電気のおもしろさを体験しました。



## ふくろいの夜空に大輪の花

8月9日、原野谷川親水公園で「全国花火名人選抜競技大会 ふくろい遠州の花火2008」が行われました。3万発の花火が夜空に上がり、会場や周辺のおよそ45万人の観客を魅了しました。



翌朝のクリーンアップ作戦には、小・中学生や市民の皆さん、市内企業のボランティアの皆さん約4,300人が参加。会場周辺のごみ拾いに汗を流しました。



## 親子で見る市内公共施設

8月11日、市内の親子38人が参加して、公共施設めぐりが行われました。市内の食品工場や中央子育て支援センター、袋井衛生センター、中遠クリンセンターを見学。各施設で説明を聞いたり、現場を見学したりして、親子で市内の施設について学習しました。

参加された親子は、「普段、個人では見学できないところを見られて、とても勉強になりました」と大満足の様子でした。

